

リュウビンタイ

学名 *Angiopteris lygodiifolia* Rosenst.

目名

目名学名

科名 リュウビンタイ科

科名学名 Marattiaceae

カテゴリー 大分県： I A (CR) 環境省：掲載なし



[選定理由]

亜熱帯性の大型シダ植物。本県では、1998年に県南部の照葉樹林内で初めて自生が確認された。生育地における個体数はわずかで、森林伐採や林道工事などにより絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布	豊後水道域
分布域	本州(伊豆諸島・伊豆半島・東海地方・紀伊半島南部), 四国(徳島・高知), 九州(長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島), 沖縄
世界的分布	台湾
生育環境	沿海地の林内。
現 状	狭い範囲に10個体ほどが生育している。
備 考	